

広報ちくしの「人権問題特集号」 12月アンケート用紙

(当てはまるものに○をつけて下さい。)

①「人権問題特集号」は…

- よかった
- まあよかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

②心に残った内容は…

- 「やさしい日本語」
- 「グリーンカード」
- 「みんなの居場所づくり～こども食堂～」
- 「ヤングケアラーを知っていますか」
- 「無意識の思い込み(アンコンシャスバイアス)」
- 「もしかして? 高齢者虐待に気づいたら」

③感想をお聞かせ下さい。

人権問題特集号 アンケートのお願い

今回の「人権問題特集号」もさまざまなテーマを掲載し、市民の皆さんにとって人権問題について知って考えていただく機会になると思っています。

つきましては、市民の皆様には是非読んでいただき、よろしかったら感想等を届けていただきますようお願いいたします。今後の編集に活かしていきたいと思っておりますので、趣旨をご理解のうえご協力を重ねてお願いいたします。

○アンケート回答の方法

①FAX:上のアンケート用紙に記入のうえ以下の番号にFAX下さい。

→筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：(092)923-9644

②郵送:上のアンケート用紙に記入のうえ以下の住所にご送付下さい。(12月26日まで)

→筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：
〒818-8686 筑紫野市石崎一丁目1番1号

③メール:kkyoumu@city.chikushino.fukuoka.jp

④筑紫野市ホームページ：

以下の手順で「広報ちくしの 人権問題特集号」に入ってください感想をお寄せ下さい。

「くらし・手続き」→「人権・男女平等 人権」→啓発冊子「広報ちくしの 人権問題特集号」

※携帯電話・スマートフォン等で読み取るとアンケートページにつながります。



編集後記

「こども基本法」「LGBT 理解増進法」「認知症基本法」と人権に関する法律が今年も制定されました。制定時、賛否さまざまな論議がなされた法律もありましたが、共通することは、当事者の立場に立って、理解し行動することです。

人権問題特集号を作成する各編集員も何回も論議を重ねる中で、少しずつ当事者の気持ちに近づいていくことができたように思います。当事者とふれあい、相手のことに思いをはせることは、自分自身の人権感覚を高め、豊かな生き方につながるような気がします。

2023年12月1日発行

広報ちくしの「人権問題特集号」

■編集発行

筑紫野市

筑紫野市教育委員会

筑紫野市同和教育研究会

筑紫野市同和问题啓発資料編集委員会

■問い合わせ先

筑紫野市教育委員会教育政策課

TEL：(092)923-1111

■印刷 久野印刷株式会社